

4-2-1 地域ニーズを把握している地方自治体の役割

参考資料1
科学技術・学術審議会
産業連携・地域支援部会
(第24回)R2年8月28日

課題

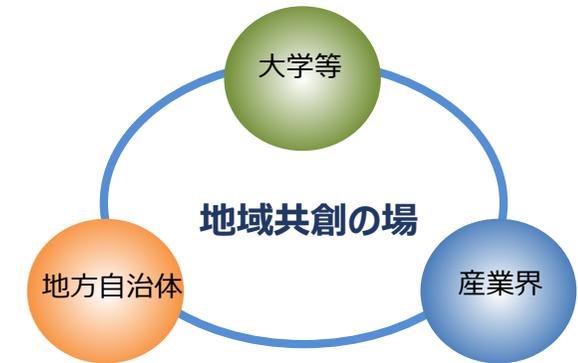
- 地域の課題は絶えず変化・複雑化しており、知の拠点である地方大学、地域ニーズを把握している地方自治体、出口となる企業の**それぞれの立場からのみで地域課題の解決やイノベーションを創出することは限界**にきている



対応①

- **地域創生や地域住民に最終的な責任を有し、地域ニーズを把握する地方自治体が、産学官の地域共創の場を構築**

※地域ビジョン：地域の産学官、地域住民にとってのより良い地域のあり方、目指すべき地域の未来像



対応②

- 地域共創の場において、地域課題の解決、地域経済の発展に向けて産学官で共有できる**地域ビジョンを策定**

対応③、④

- 地域共創の場において、地域ビジョンの実現に向けた産学共同研究が行われているか等を確認、地方自治体は当該研究に対し実証フィールド等を提供

体制イメージ

